

インターネットで情報発信中



#撮っておき。さくら市



第2回 さくら市出身

数ある国内のプロスポーツで、最も歴史があるのが相撲であり、日本文化を象徴するものの一つで、国技とも呼ばれる。年間に6場所ほど開催されているが、この5月開催の場所では、日本人横綱の誕生で大いに注目を集めた。力士は場所ごとの勝敗によって格付けされ、十両以上の「関取」に上られるか、そうでないかで、大きな差がある非常に厳しい世界なの言うまでもない。

本市出身の生田目関がその十両で活躍してくれていることは、以前に広報紙等でも紹介してきたが、この5月場所でも紹介してきたが、この5月場所でも生田目関以外にも栃木県出身の力士が十両で奮闘していたことをご存じの方も多だろう。その5月場所の千秋楽、生田目関を激励する機会があった。その前日までの戦績は、7勝7敗の五分、この最後の一番で次の場所以降の格付けも決まってしまう。その一番にかける土俵上の姿を、本当に手

市長コラム

さくら市長 中村 卓資



に汗握るような気持ちで見守ったが、結果、見事、千秋楽で勝ち越しを決めてくれた。

取組後、国技館を後にする生田目関と握手をし、「これからも頑張つて」と伝えることができた。生田目関が勝ち越しを決めた瞬間、自分のことのように嬉しかったのは、取組前の土俵入りの際に会場中に響き渡る「栃木県さくら市出身」というアナウンスに興奮したからかもしれない。

市政へのご意見をお待ちしています

- 市長へのメール
mayor@city.tochigi-sakura.lg.jp
 - 市長へのFAX: 682-0360
 - さくら市での暮らし懇談会 他
- 【問】総合政策課 ☎681-1113

SAKURA CITY MUSEUM INFORMATION

さくら市ミュージアム
— 荒井寛方記念館 —

開館時間 午前9時～午後5時
(最終入館: 午後4時30分)
休館日 7～18日、22日、28日
問合先 ☎682-7123



戦後80年特別展 「ツナガル☆えほん展」

7月19日(土)～8月24日(日)

※開幕初日(7月19日)は、午後1時から一般公開

今年は終戦から80年。

絵本を通して親子に命と平和の大切さを伝える企画展「ツナガル☆えほん展」を開催します。

親から子へ、子から孫へと愛され読みつがれてきたロングセラー絵本は、いつの時代も子どもたちに夢や希望、生きる力を与えてくれます。

本展では、星に魅せられた家族三代の物語を描いた絵本「ほしにむすばれて」をベースに故谷川俊太郎氏がナレーターをした映像作品「Memories」の上映や、人気のロングセラー絵本の世界観の展示を通して、親と子、子ども同士、親子とミュージアムをつなぐ場をつくれます。

この夏、親子で、三世代で、友達同士で、大切な人と一緒に、絵本から伝わってくる命と平和へのメッセージを受け取りにきませんか？



※特別料金(一般1,300円)

氏家喜連川歴史文化研究会 記念講演会

平和を祈って～「きけわだつみのこえ」会津の学徒兵 長谷川信の生涯～

「きけわだつみのこえ」に掲載された会津の学徒兵 長谷川信の日記や手記から戦時中に生きた若者の青春と苦悩、平和への思いを考えます。

【日時】7月5日(土) 午後2時～ 【場所】ミュージアム講座室

【講師】柳津町文化財専門アドバイザー 長島 雄一氏 【費用】無料

【申込方法】電話で申込み(定員80名)

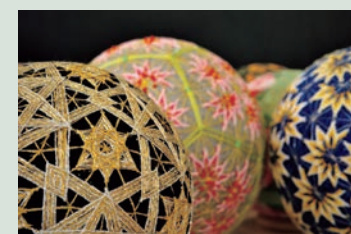
TAKIZAWA FAMILY HOUSE INFORMATION

瀧澤家住宅

開館時間 午前9時～午後3時30分(最終入館: 午後3時)
観覧料 一般100円、学生以下無料
休館日 7日、14日、15日、22日、28日
問合先 ☎682-2176

うのはな手まりの会作品展 ～色合わせで変わる手まり～
～7月21日(月・祝)～

うのはな手まりの会の会員による、手まりの作品展です。
色とりどりの作品をぜひご覧ください。会員募集中です。



※瀧澤家住宅に関する問合せは原則ミュージアムにお願いします。